



2021年3月期 決算説明会

2021年6月4日

日本ピストンリング株式会社

- I 2020年度決算**
 - II 2021年度業績予想**
 - III 第七次中期経営計画総括**
 - IV 長期ビジョン**
 - V 第八次中期経営計画**
 - VI トピックス**
- 【参考】 会社概要**

I 2020年度決算

II 2021年度業績予想

III 第七次中期経営計画総括

IV 長期ビジョン

V 第八次中期経営計画

VI トピックス

【参考】 会社概要

2020年度決算 - 年度損益比較

- ◆ 売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるグローバル自動車市場の生産台数が減少したことにより、前年度比17%減の大幅減収
- ◆ 損益面は、原価低減や固定費削減等を推し進めたことにより、下期は黒字化したものの、上期の落ち込みを補いきれず、通期ではリーマンショック以来の赤字

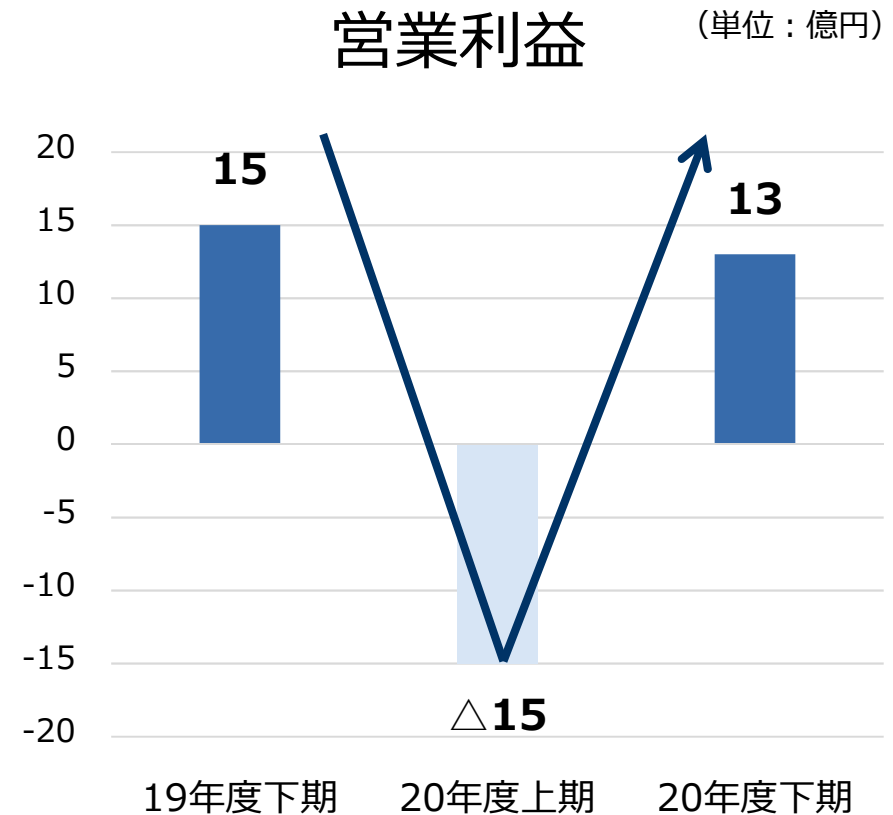
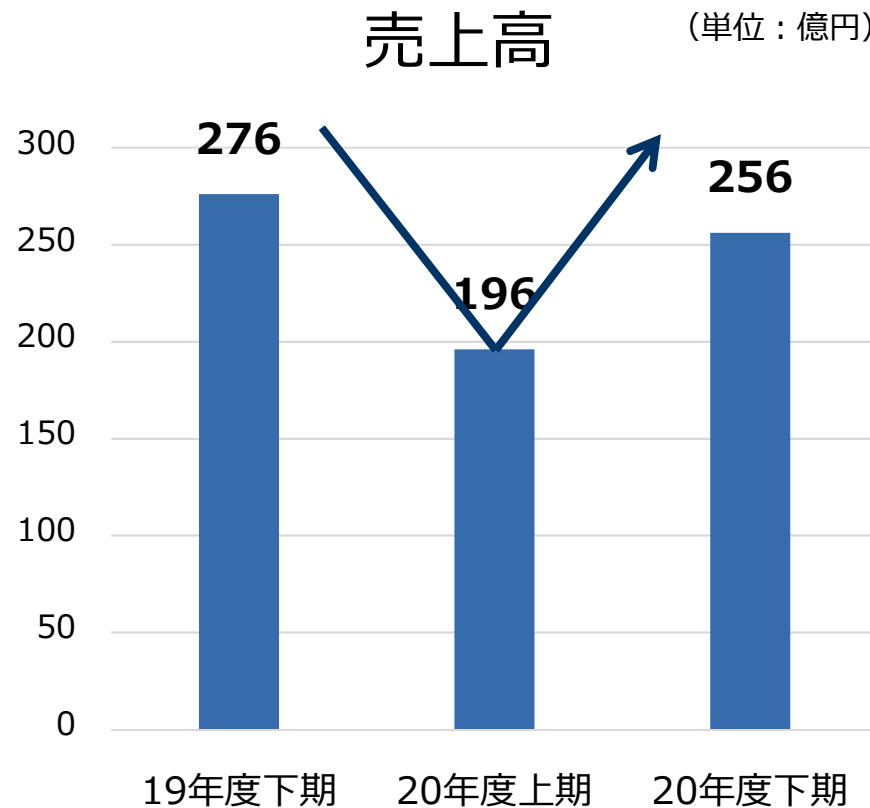
(単位：億円)

	2019年度 実績	2020年度 実績	前年度比
売上高	549	453	△96
営業利益	18 (3.3%)	△2 (△0.4%)	△20 (△3.7%)
経常利益	18	4	△14
当期純利益※	5	△8	△13
為替レート	ドル 109.03円	ユーロ 106.76円	△2.27
	122.03円	121.88円	△0.15
1株当たり配当金	75円	20円	△55円

※親会社株主に帰属する当期純利益

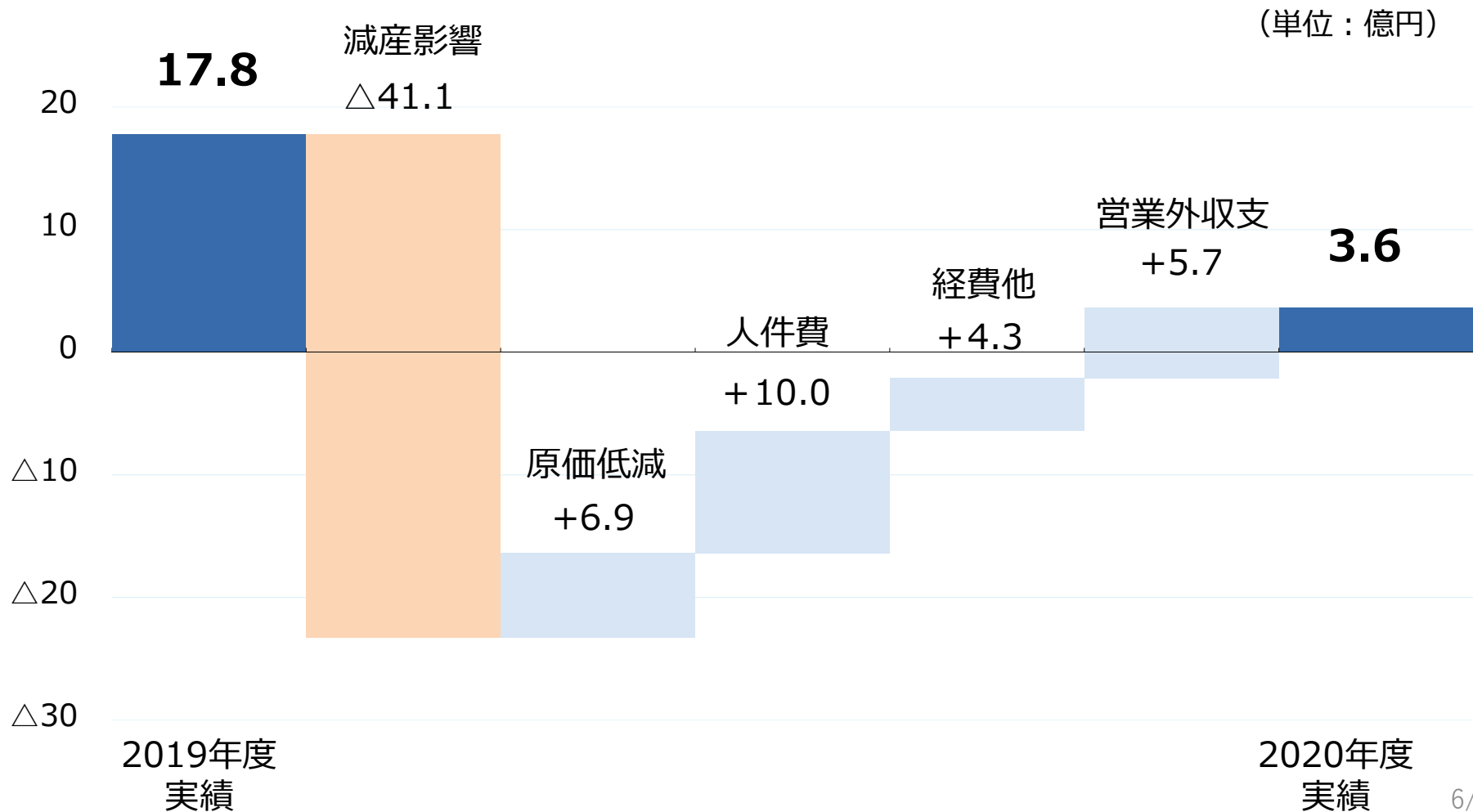
2020年度決算 - 半期損益比較

- ◆ 下期は、上期の急激な落ち込みから、売上高・営業利益ともに改善
- ◆ 6月からスタートした新体制のもと、機構改革や収益構造の見直し等を押し進め、実行性のある施策を展開



2020年度決算 - 経常利益増減要因

◆ 新型コロナウイルス感染症拡大による減産影響が大きかったものの、原価低減や固定費削減、業務効率化をこれまで以上に推し進め、経常利益は黒字を確保



2020年度決算 - バランスシート

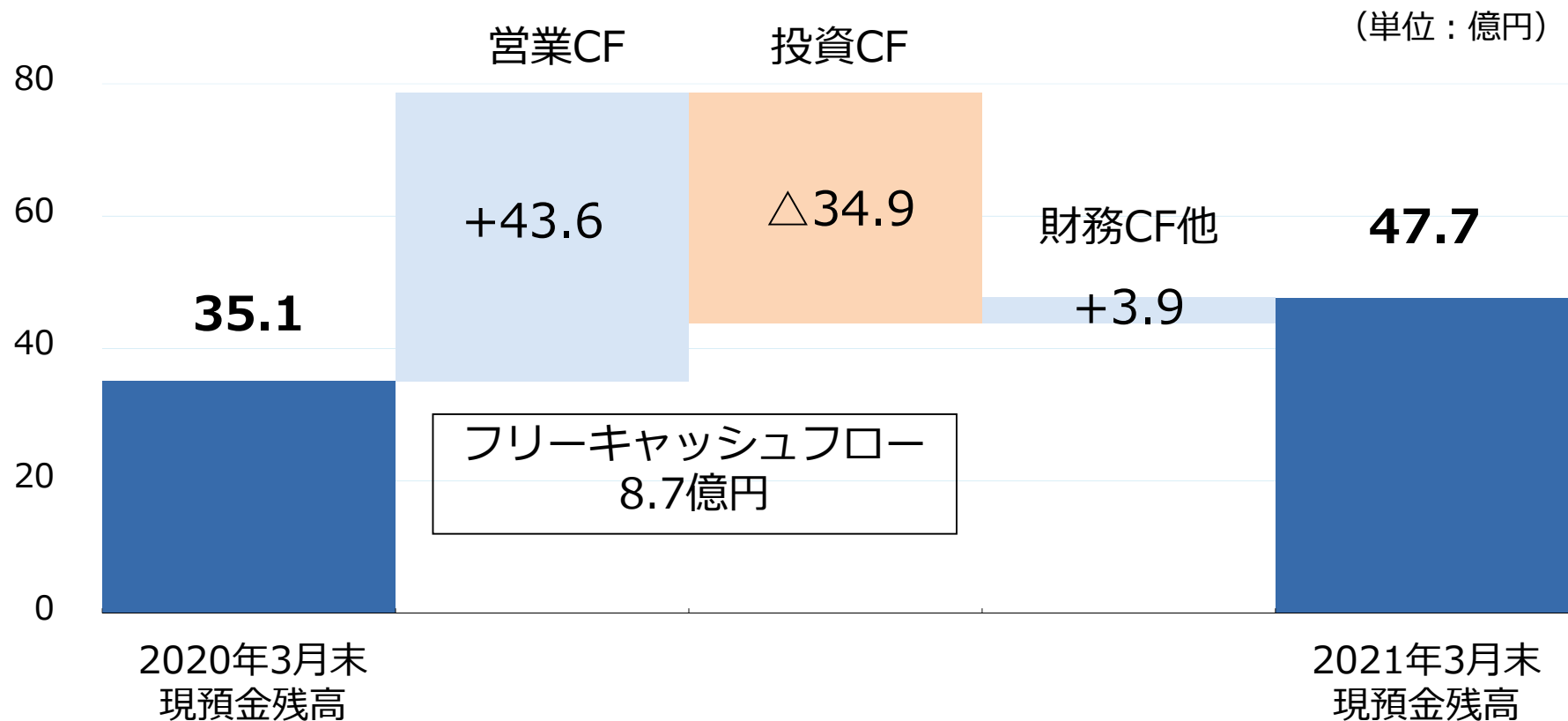
- ◆ 棚卸資産の適正化により在庫削減を進め、総資産を圧縮
- ◆ 自己資本比率・ネットD/Eレシオは、前年度から大きな変動はなく、健全な財務体質を維持

(単位：億円)

	2020年3月末	2021年3月末
現預金	35	48
売上債権	113	105
棚卸資産	109	95
固定資産	360	357
資産合計	636	618
買入債務	94	68
有利子負債	155	171
負債合計	323	315
純資産	313	303
自己資本比率	46.9%	46.4%
ネットD/Eレシオ	0.40倍	0.43倍

2020年度決算 - キャッシュフロー

- ◆ 営業活動によるキャッシュフローは、ボトルネック工程の解消によるリードタイム短縮等により棚卸資産が減少し増加
- ◆ 財務活動では、リスク対応として、メインバンクにて別枠のコミットメントラインを設定し、融資枠を確保



- I 2020年度決算
- II 2021年度業績予想**
- III 第七次中期経営計画総括
- IV 長期ビジョン
- V 第八次中期経営計画
- VI トピックス

【参考】 会社概要

- ◆ 世界経済は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が未だに見通せず、引き続き先行き不透明な状況が継続
- ◆ 受注環境は、2020年下期並みをベースに下記の影響を反映
需要変動が見込まれる中で、柔軟な生産体制の構築に努め、
着実に利益を獲得するための取り組みを推進する
 - (新型コロナ関連) インドでの感染拡大による工場操業停止
 - (半導体関連) 国内外の一部メーカーによる減産
- ◆ 為替レートは、ドル105円、ユーロ125円に設定しており、
実勢より円高を想定

2021年度業績予想 – 年度損益比較

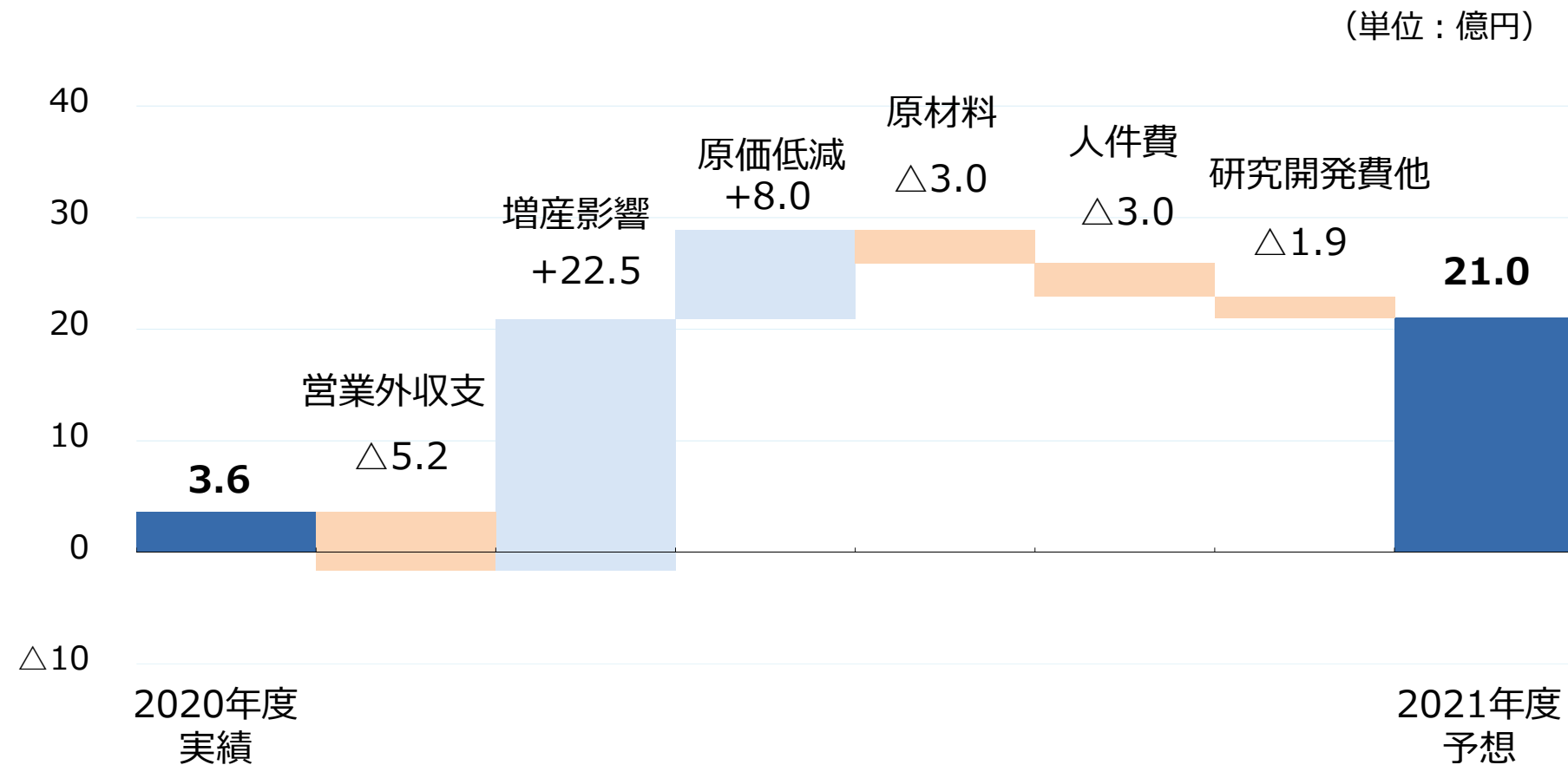
- ◆ 前年度比で増収増益
- ◆ 売上高は1割増を想定し、利益は増産や原価低減効果等を見込む
(単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 予想	前年度比
売上高	453	500	+47
営業利益	△2 (△0.4%)	21 (4.2%)	+23 (+4.6%)
経常利益	4	21	+17
当期純利益※	△8	13	+21
為替レート ドル ユーロ	106.76円 121.88円	105.00円 125.00円	△1.76 +3.12
1株当たり配当金	20円	60円	+40円

※親会社株主に帰属する当期純利益

2021年度業績予想 – 経常利益増減要因

- ◆ 原材料の市況値上りや新製品関連の研究開発費を積み増し、増産や原価低減効果の刈り取りを推進することで、前年度比17億円の増益を見込む



2021年度業績予想 – 設備投資・減価償却費・研究開発費 **NPR** Ring the Future

- ◆ 2021年度の設備投資は、国内の自動化・省人化・研究開発投資、海外は中国の新規増産投資等を中心に、効果が見込めるものを優先的に実施
- ◆ 研究開発費は、既存製品の差別化や新製品事業開発へ積極的に配分

(単位：億円)

	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 予定
設備投資	40	26	47
減価償却費	41	40	42
研究開発費	20	16	18
研究開発費 売上高率	3.6%	3.6%	3.7%

- I 2020年度決算
 - II 2021年度業績予想
 - III 第七次中期経営計画総括**
 - IV 長期ビジョン
 - V 第八次中期経営計画
 - VI トピックス
- 【参考】 会社概要**

【基本方針】

「変化に強いモノづくり」による企業価値の向上

～マーケティング&イノベーションによる100年企業の土台作り～

【目標値（2020年度）】

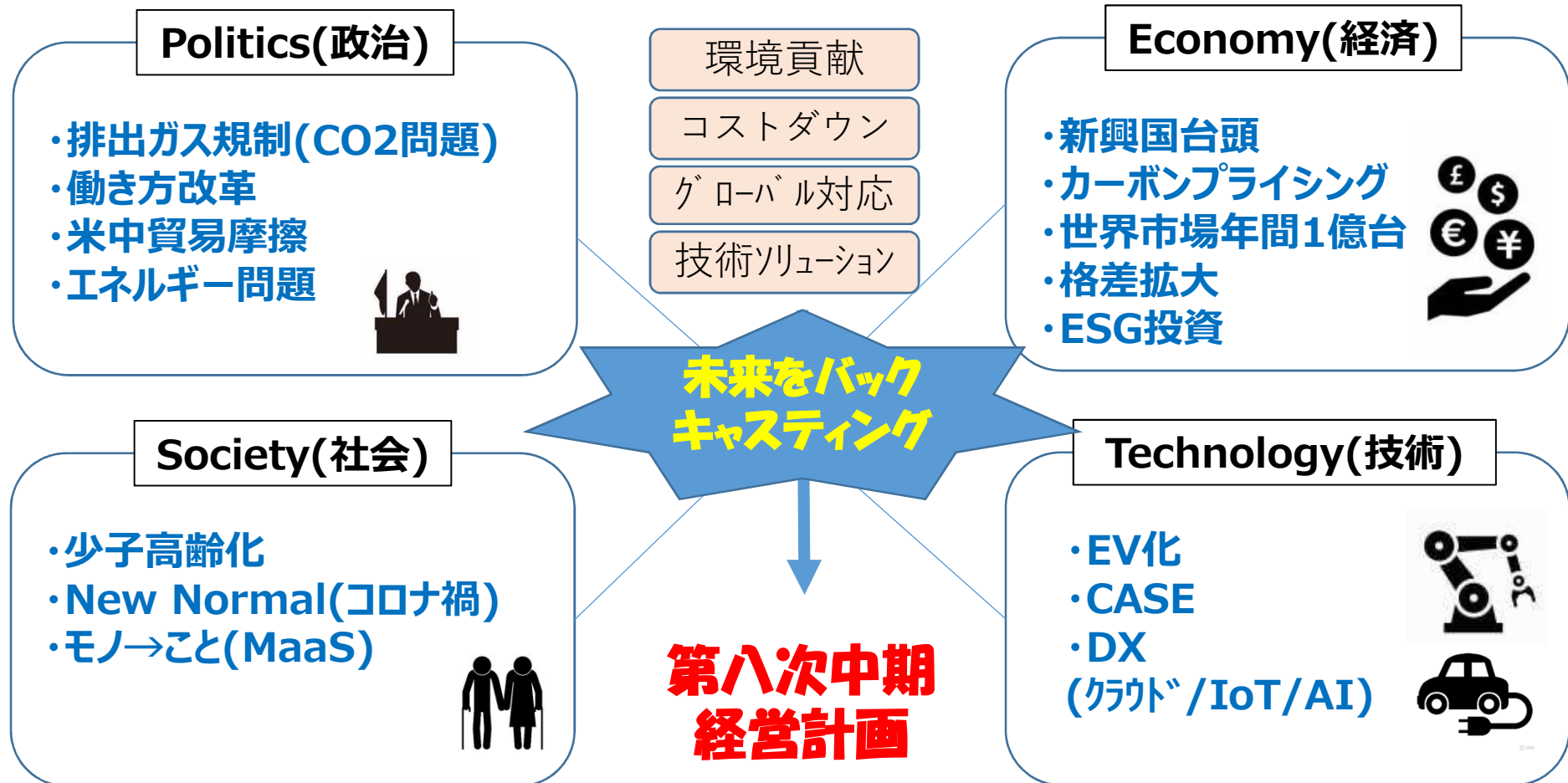
売上高：580億円以上 営業利益率：7.5%以上

- ◆ 米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症拡大等の急激な環境変化により数値目標は未達
- ◆ 2020年6月からスタートした新体制のもと、機構改革や収益構造の見直しを推進

(単位：億円)

	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
売上高	571	549	453
営業利益	34	18	△2
営業利益率	6.0%	3.3%	△0.4%

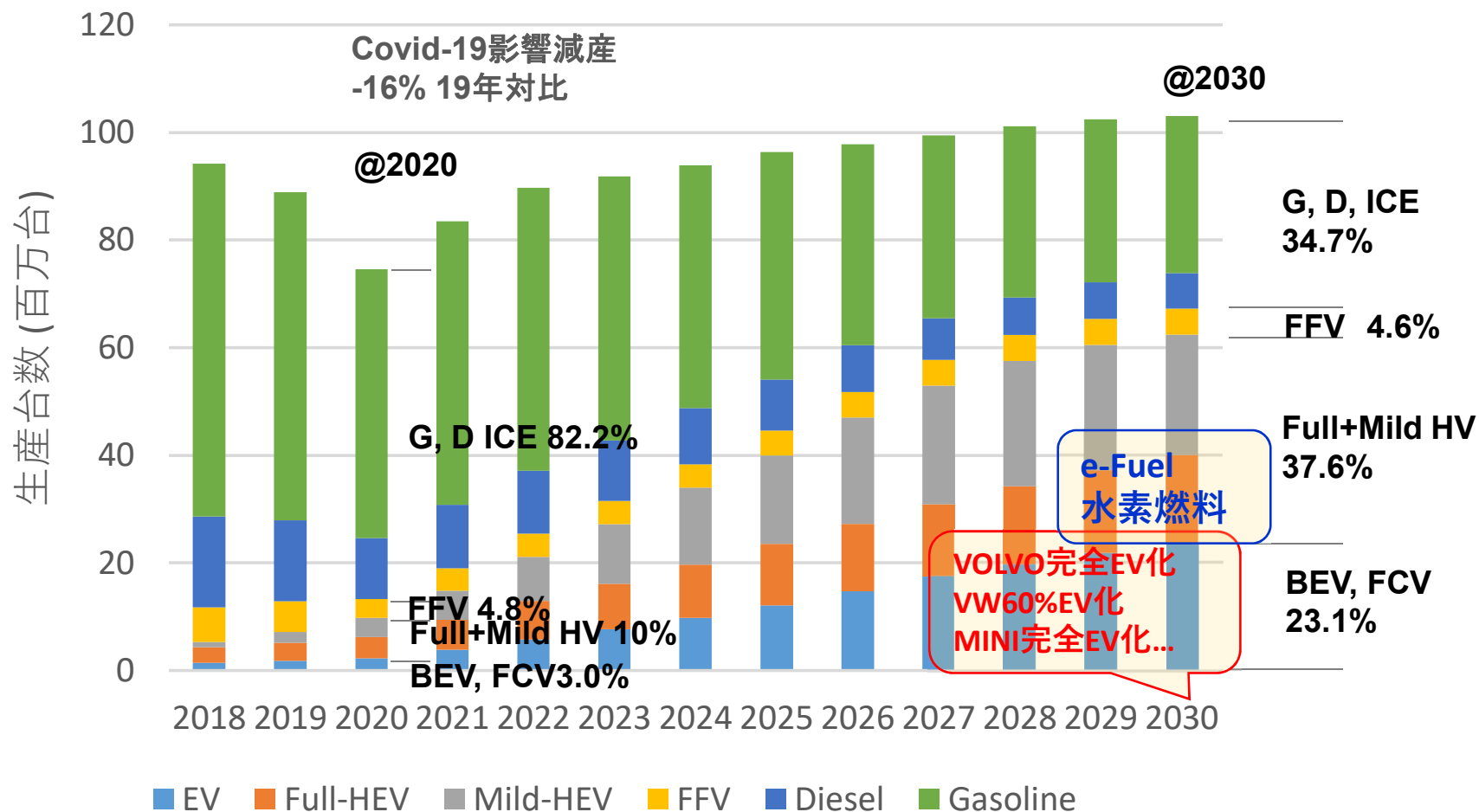
- I 2020年度決算
 - II 2021年度業績予想
 - III 第七次中期経営計画総括
 - IV 長期ビジョン**
 - V 第八次中期経営計画
 - VI トピックス
- 【参考】 会社概要**



長期ビジョン - 市場動向 (パワートレイン構成)

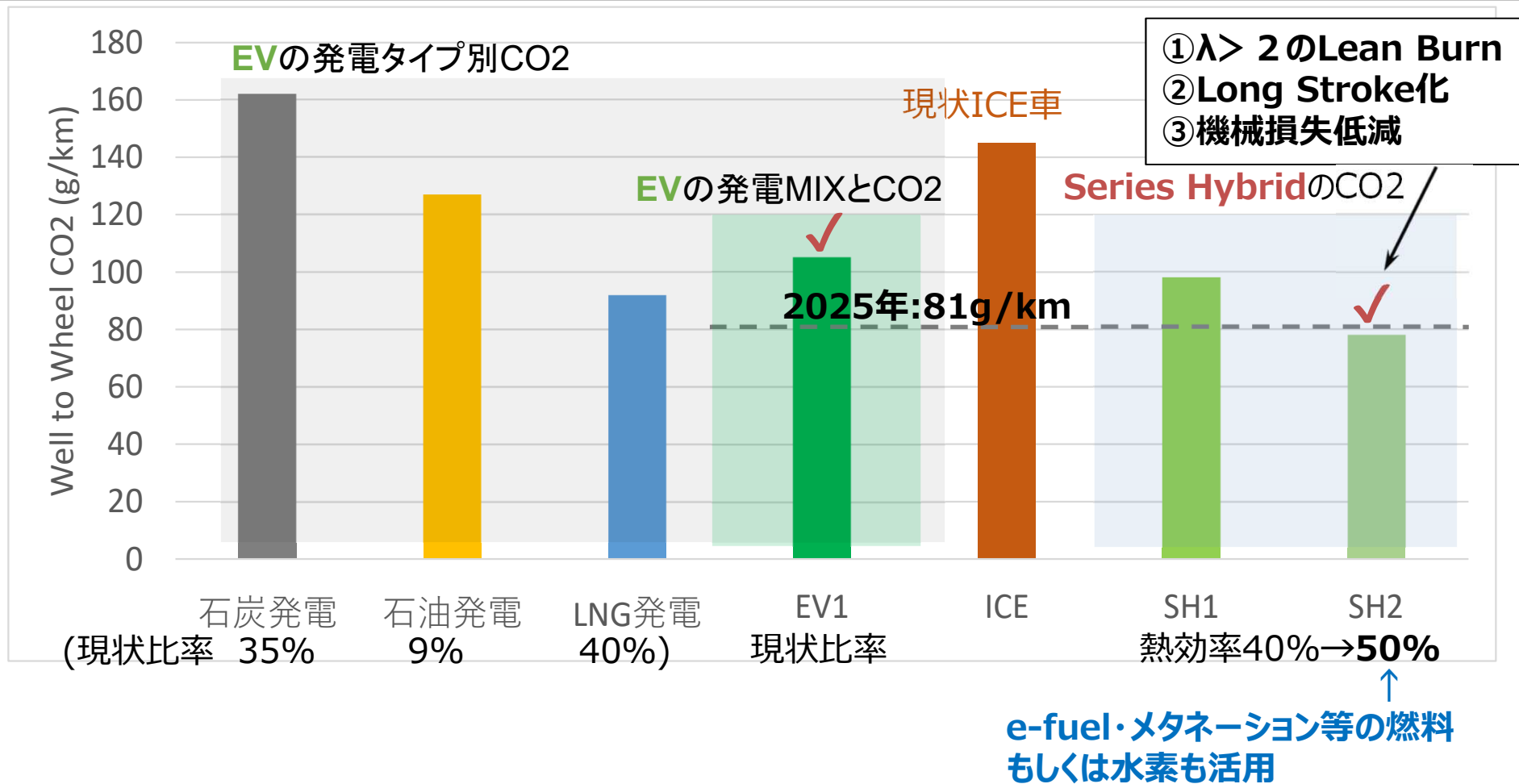
パワートレイン別生産台数 (6ton未満Light Vehicle)

データ: IHS 2021年5月



- ◇ ICE、FFV、HVのエンジン付きパワートレイン比率は2030年時点77%
- ◇ 完全EV化を宣言する会社が現れた一方、HVは熱効率向上、e-Fuelの可能性を含め、Well to Wheel, Life Cycle Assessmentでの優位性をめざす

長期ビジョン – Engineの可能性について



- 先進国でのEngine生き残りのシナリオ**
- ◇ Series Hybrid用発電機用Engine（定格運転）
 - ◇ 熱効率向上
 - ◇ e-fuelなどCarbonニュートラルor水素などフリー燃料の使用

第八次中期経営計画（2023年度）

売上高 **540**億円以上 営業利益率 **8%**以上
非自動車エンジン売上高比率 **15%**以上
CO₂排出量 Δ **25%**（2013年度比）

The Next NPR 2030（2030年度）

売上高 1,000億円 営業利益率 10%以上
非自動車エンジン売上高比率 40%以上
CO₂排出量 Δ 46%（2013年度比）

- I 2020年度決算
- II 2021年度業績予想
- III 第七次中期経営計画総括
- IV 長期ビジョン
- V 第八次中期経営計画**
- VI トピックス

【参考】 会社概要

「Change as Chance」

～変化の中にこそチャンスあり～

【重点施策】

- (1) 全体最適なモノづくりシステムの構築
- (2) コア技術・製品によるソリューション提供型開発営業の推進
- (3) 新製品事業開発・創出の強化
- (4) 人と組織の構造改革（意識改革）
- (5) サステナブル企業への躍進

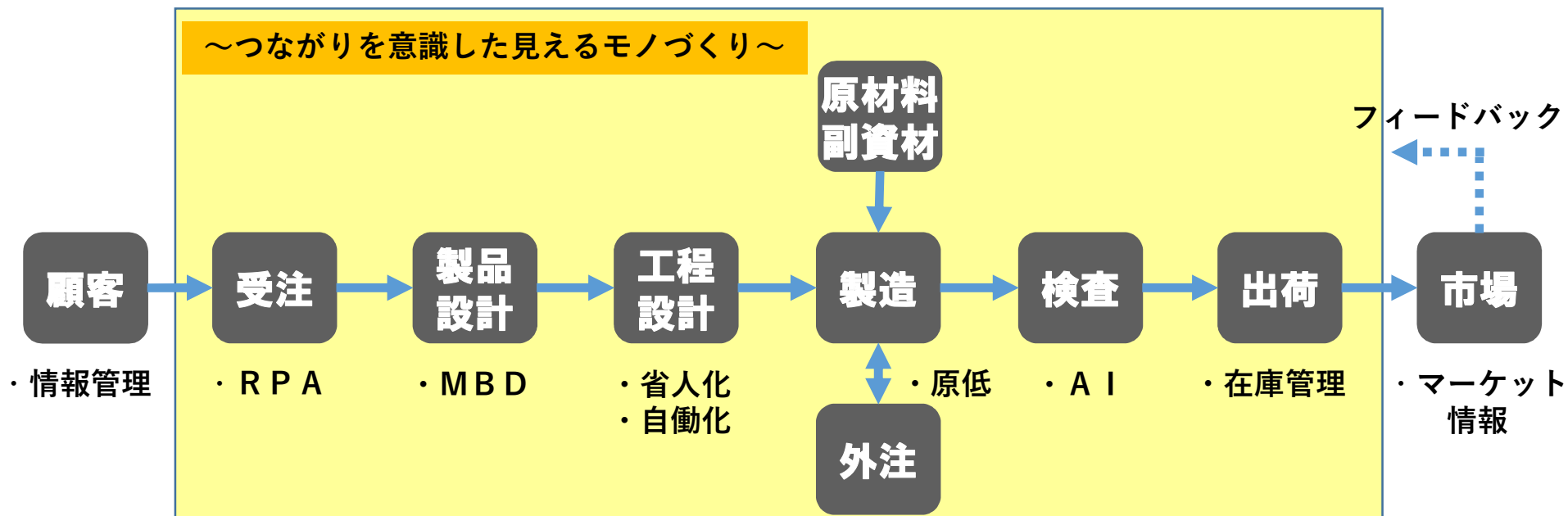
【行動指針】

新しい5S

変化に対応できる
戦略を立案し実行できる
データに基づき科学的に判断
組織を良くしたいという熱意
安心安全な環境と心構え

Speed
Skill
Science
Spirit
Safety

(1) 全体最適なモノづくりシステムの構築



- ・ ボトルネックを排除して整流化
- ・ 工程ごとの部分最適から全体最適の追求
- ・ 需要に連動した生産と供給

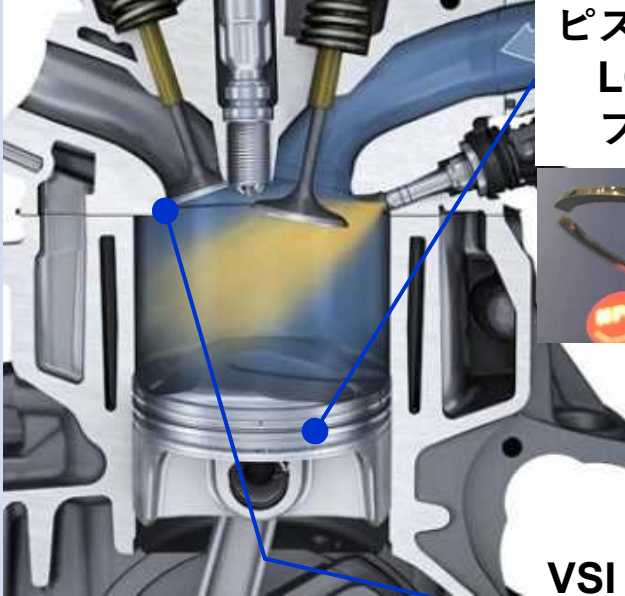
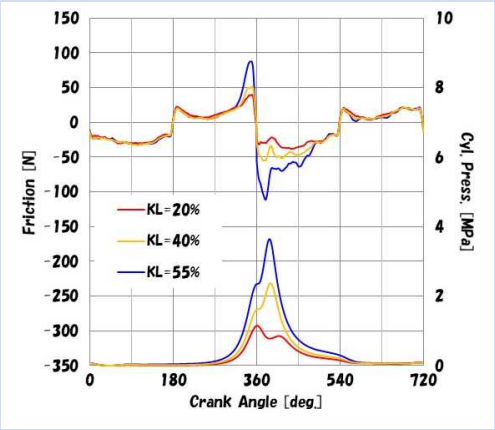
収益を極大化する 生産体制の構築

市場変化への対応力強化

- ☑リードタイム短縮
- ☑在庫削減（最適保有）
- ☑サプライチェーンマネジメント

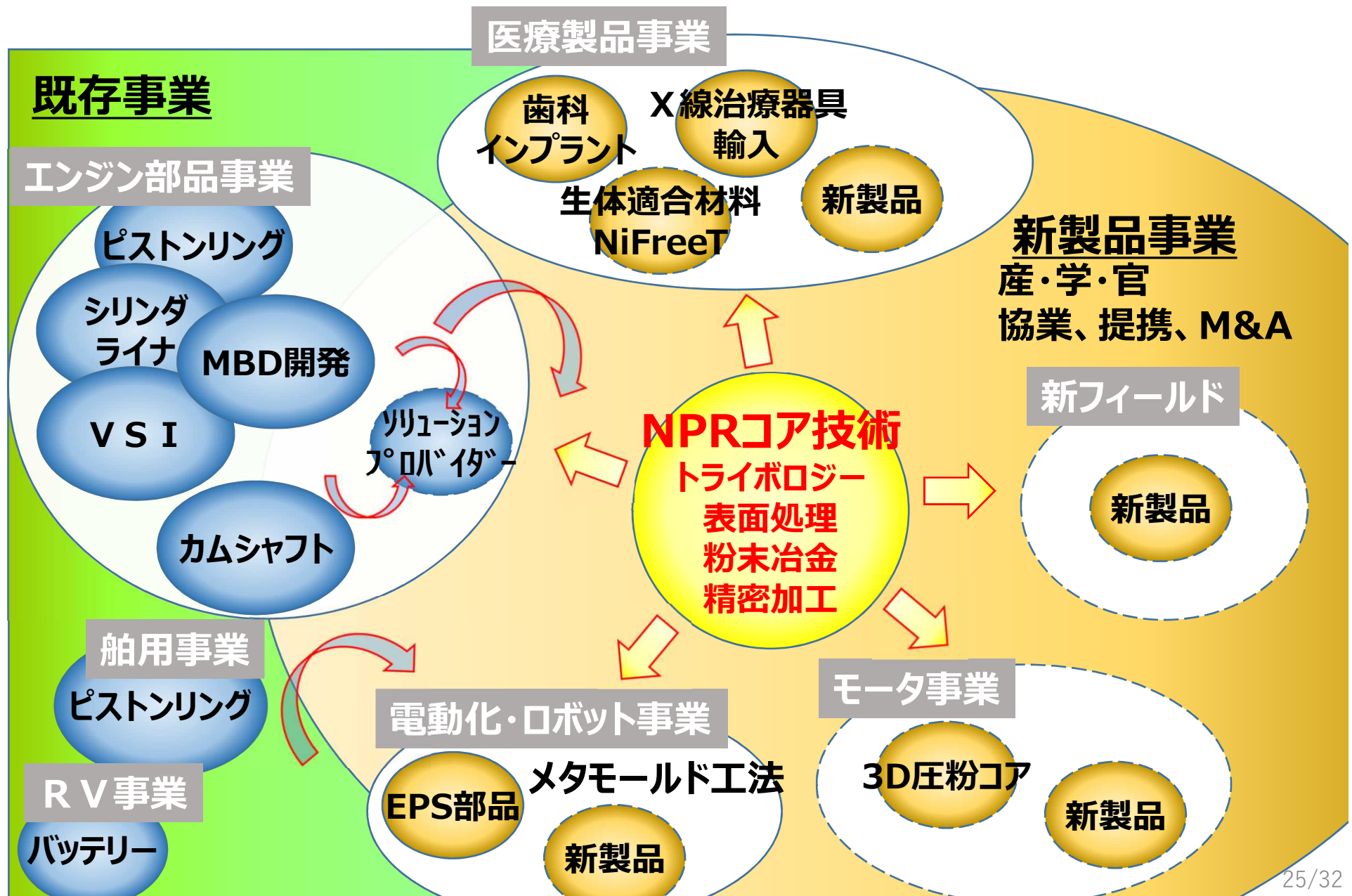
(2) コア技術・製品によるソリューション提供型 開発営業の推進



課題	Solution
<p>技術</p>  <p>ピストンリング LOC低減 フリクション低減</p> <p>VSI 熱マネジメント タンプル率UP</p>	<ul style="list-style-type: none"> 低μコーティング 寸法高精度化 シール性向上 可視化技術 設計高度化 MBD  <ul style="list-style-type: none"> 高熱伝導材料・コーティング 設計自由度向上 MBD
<p>組織</p> <p>営業部 製品技術部</p> <p>それぞれ顧客と折衝</p>	<p>開発営業部に一本化、Solution提案</p>

**No.1ソリューションでエンジンの燃費低減に貢献
MBD確立し、設計評価を委託されるソリューションプロバイダーへ**

(3) 新製品事業開発・創出の強化



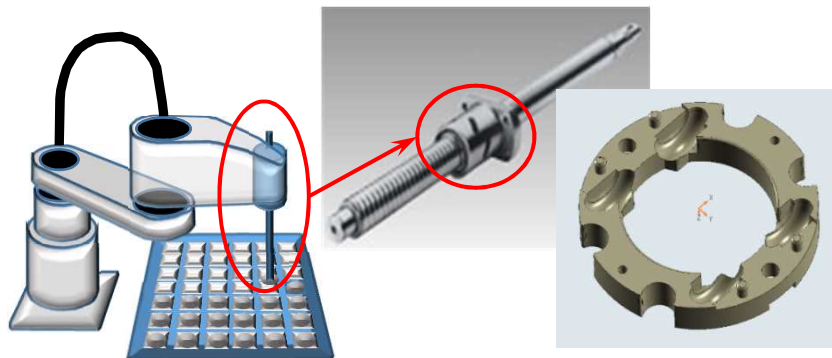
(3) 新製品事業開発・創出の強化

①メタモールド製品



- 寸法：50mm以下、質量：50g以下
- 複雑形状の生産性が高い
- 材料自由度が高い(低合金,SUS,Ti,Ti合金)

スカラーロボットのボールねじ循環駒



電動パワステ(EPS)のボールねじ循環駒

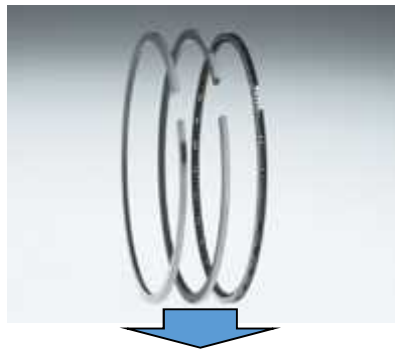


形状自由度、材料自由度を活かしCASE関連部品、ロボット、センサー、医療へ注力

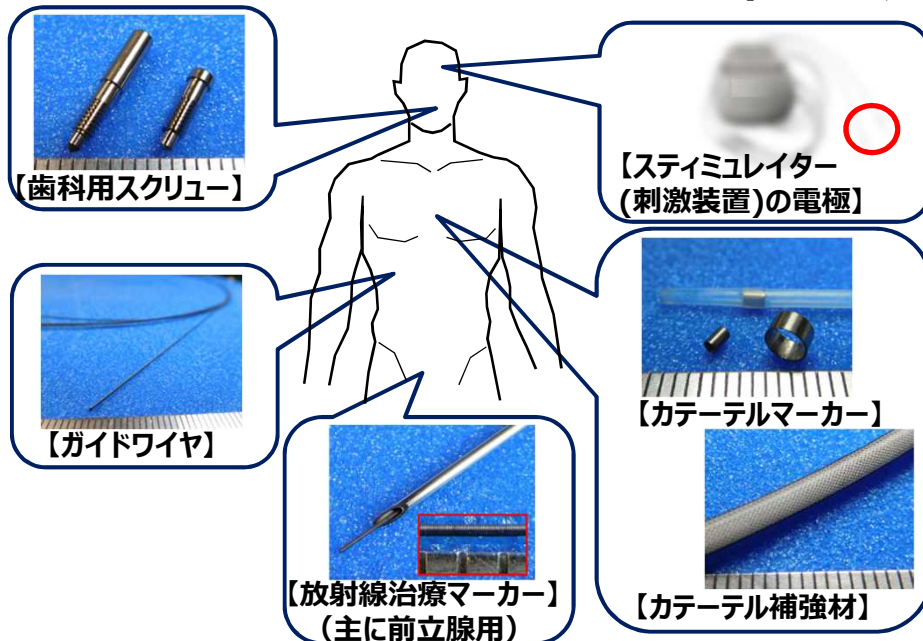
(3) 新製品事業開発・創出の強化

② NiFreeT製品 (Ti-Ta合金)

元はピストンリング用に開発した形状記憶合金 Niフリーで加工性に優れ、医療材料へ転換



- 特長 1) Niフリーで生体適合性が高く、体内留置可能
- 2) 低ヤング率で高弾性限ひずみ、コイルとしてしなやか
- 3) 塑性加工性し易く、極細線やパイプに最適
- 4) 非磁性によりMRI (核磁気共鳴画像法) MRA (磁気共鳴血管画像法)へ適用可
- 5) X線視認性が高く、放射線治療マーカーとして使用できる
- 6) 医療機器用貴金属(プラチナ)に比べて安価



整形外科医療機器への適用検討

NPR & 上智大学 共同で検討

NiFreeTを整形外科医療機器へ適用することで、体内への埋入時における骨への負担軽減を図る
小児の骨は柔らかく日々成長するため、人骨に近いヤング率による身体への負担を軽減
将来的には病院関係者、臨床研究者との連携・共同研究も視野に入れた計画を策定

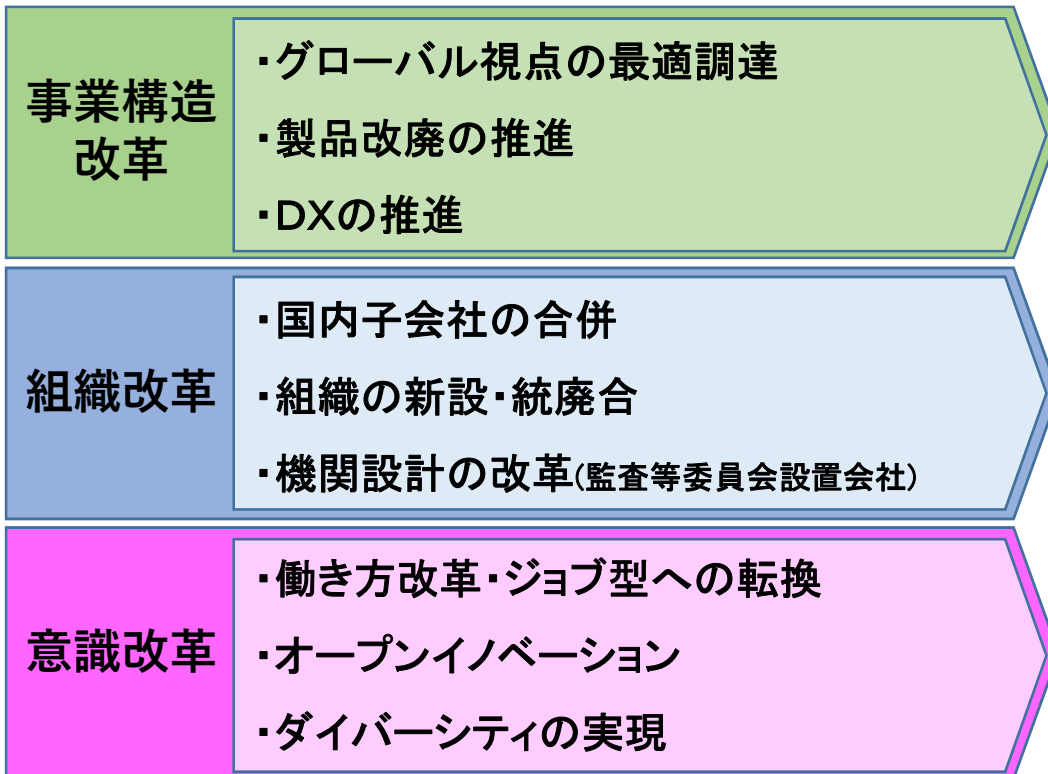
(4) 人と組織の構造改革 (意識改革)

変化の激しい時代

- ・ コロナ禍による社会の変貌
- ・ 自動車業界におけるCASEの進展



各組織や人材が担う業務を
改革できる人材育成



目指すゴール

環境変化にあわせて変われる
企業体質、組織と人材の醸成



(5) サステナブル企業への躍進

Nippon Piston Ring

Ring the Future 技術の輪で未来を鳴らす

～サステナブルな未来のために～

地球環境との共生



製品を通じた環境貢献
事業活動における環境貢献

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9 産業と技術革新の 基盤をつくる	11 住み続けられる まちづくりを
12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	

ステークホルダーとの共生



お客様満足度向上
従業員の安全と健康
ダイバーシティの実現

3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいの 経済成長も
10 人や国の不平等 をなくそう	12 つくる責任 つかう責任	

持続的な成長のための基盤醸成



人権尊重
コーポレートガバナンス
コンプライアンスの遵守



8 働きがいの 経済成長も	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
------------------	---------------------	--------------------------

- I 2020年度決算
- II 2021年度業績予想
- III 第七次中期経営計画総括
- IV 長期ビジョン
- V 第八次中期経営計画
- VI トピックス**

【参考】 会社概要


(1) 医療機器販売

① 放射線治療製品の輸入販売

種類	用途、特長	
医療機器販売	医療機器製造販売業許可を生かし、日本での需要拡大が見込まれる海外の放射線治療用医療製品を導入	
製品名	外観	用途、特長
タングステンアイシールド		<ul style="list-style-type: none"> ・まぶたのがんへの放射線治療 ・患者の眼球を覆い、放射線治療時の眼球を保護 ※2020年9月10日より取扱開始
ブラスメッシュボラス		<ul style="list-style-type: none"> ・体表面に近い皮膚がん等への放射線治療 ・内部への過剰な線量照射を避け、体表面付近の患部への十分な線量確保 ・樹脂→金属とし、体形の曲線への密着性を向上 ※2020年12月4日より取扱開始

※Radiation Products Design社（放射線用医療機器会社）と日本での独占販売契約を締結

② 口腔内スキャナー

口腔内スキャナー “A-Oral Scan2”		<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化に対応、補綴治療などの臨床ケースに使用 ・従来の歯の型取りが不要、データをクラウド上で送受信 ・AI機能、オートマッチング機能など多岐な操作性、効率的 ※2021年4月1日より取扱開始
----------------------------	---	--

必要な治療器具を導入し、日本の医療を支える



問い合わせ先

日本ピストンリング株式会社 経営企画部

TEL : 048-856-5014

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている内容は、現時点における事業環境に基づくものであり変動する可能性があります。

【本資料における表示方法】

数値：表示単位未満を四捨五入

比率：表示単位未満を四捨五入

※本資料の無断転載を禁じます。

【参考】会社概要 – プロフィール

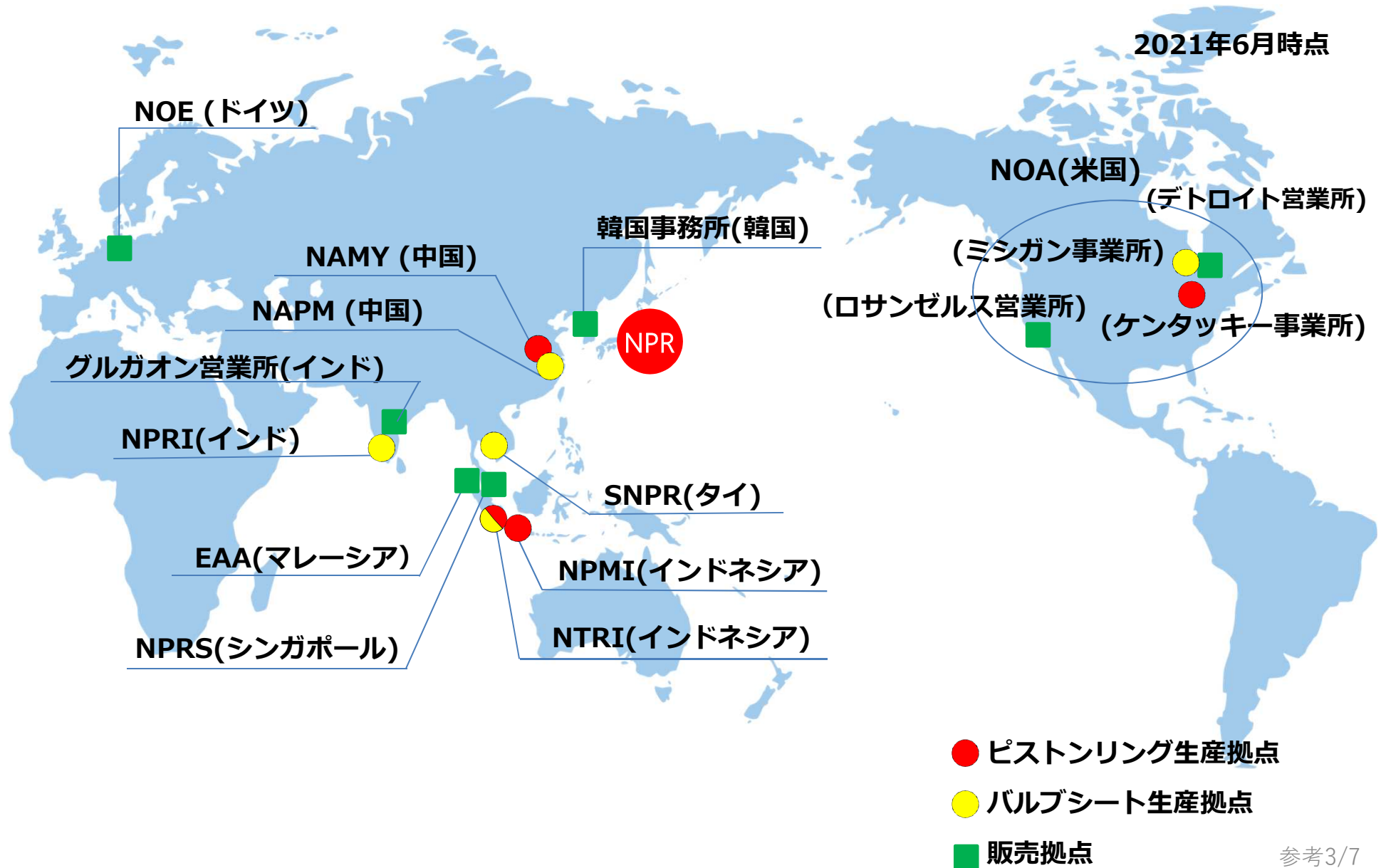
設立	1934年12月20日
本社	埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
資本金	98億39百万円
売上高	連結：453億円 個別：271億円（2020年度）
従業員数	連結：2,908名 個別：667名 （2021年3月末時点）
NPRグループ	13社 （国内：3社 海外：10社）
販売拠点	国内：東京・名古屋・大阪・広島・福岡・仙台 海外：米国・ドイツ・中国・インドネシア・タイ シンガポール・マレーシア・インド
生産拠点	国内：栃木・岩手・福島 海外：米国・中国・インドネシア・タイ・インド

【参考】 会社概要 – 国内拠点



【参考】 会社概要 – 海外拠点

2021年6月時点



【参考】会社概要 – 組織・機構改革

2020年10月～

開発営業第一部	<ul style="list-style-type: none">・国内営業統括・開発の技術折衝業務を移管・東京・名古屋・大阪営業部を統合
開発営業第二部	<ul style="list-style-type: none">・海外営業統括
生産管理部 営業管理グループ	<ul style="list-style-type: none">・受注から出荷までのリードタイム短縮
グローバル調達部	<ul style="list-style-type: none">・国内外調達品の価格・取引条件の適正化
安全衛生推進部	<ul style="list-style-type: none">・グループ全体の安全衛生面の管理水準向上

2021年4月～

NRS営業部	<ul style="list-style-type: none">・国内子会社の日本リングサービスを本体に吸収・札幌営業所を廃止、間接人員は他部門へ異動
生産管理部 運輸グループ	<ul style="list-style-type: none">・国内子会社の日ピスビジネスサービスを本体に吸収・運輸業務を移管し、間接人員は他部門へ異動

【参考】 会社概要 - 製品紹介

組立式焼結カムシャフト

シリンダライナ

軸受補強材
動弁機構部品

船用ピストンリング

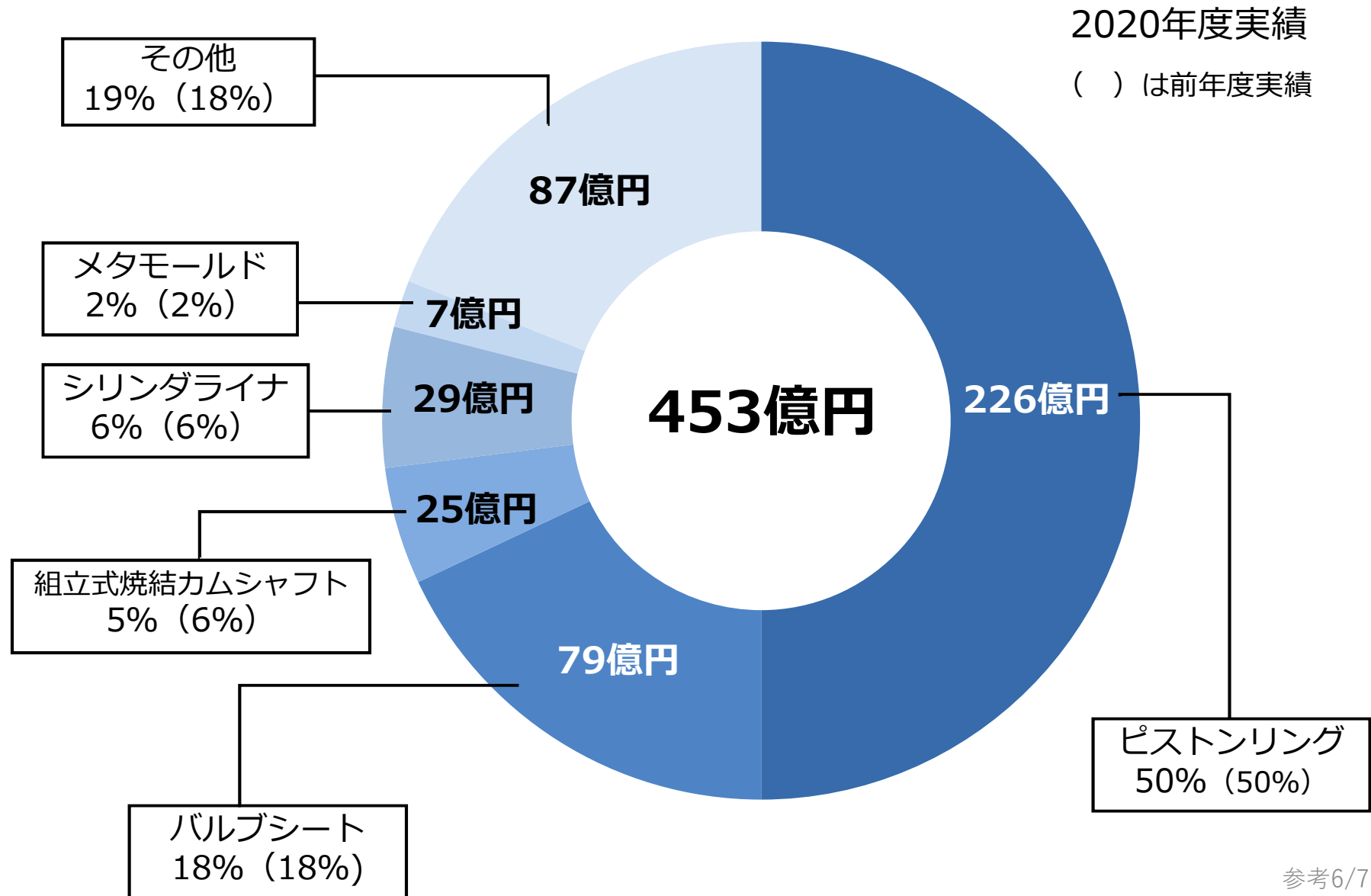
バルブシート

ピストンリング

メタモールド (産業機器等)

歯科インプラント

【参考】 会社概要 - 製品別売上高



【参考】 会社概要 – 主要取引先

国内



海外

